

人間・環境学研究科修士課程修了時アンケート（令和7年度）

各 位

京都大学大学院人間・環境学研究科

修了、おめでとうございます。

以下のアンケートは、本研究科修士課程の今後の教育方法を改善するための参考になりますので、ご協力をお願いします。該当する番号に○印を付けてください。

(Q.01) 研究科の教育理念をいつ知りましたか。

- 1. 入学以前 2. 入学後のガイダンス 3. 修士1年生の間
- 4. 修士2年生の間 5. 修了まで知らなかった

(Q.02) 研究科の理念に沿った教育体制であったと思いますか。

- 1. おおいにそう思う 2. そう思う 3. どちらともいえない
- 4. そうは思わない 5. まったくそうは思わない

(Q.03) 週毎に何時間ぐらい大学で学業・研究に従事しましたか。

- 1. 20時間未満 2. 20-30時間 3. 30-40時間 4. 40-50時間
- 5. 50-60時間 6. 60時間以上

(Q.04) 週毎に自宅等学外では何時間ぐらい学業・研究に時間を使いましたか。

- 1. 5時間未満 2. 5-10時間 3. 10-15時間 4. 15-20時間
- 5. 20時間以上

(Q.05) 講義・演習等の配分は適切だと思いますか。

- 1. 適切 2. 概ね適切 3. どちらともいえない 4. やや不適切
- 5. 不適切

(Q.06) 大学院の学業・研究に意欲的に取り組んだと思いますか。

- 1. 取り組んだ 2. 概ね取り組んだ 3. どちらともいえない
- 4. 十分意欲的に取り組んだとは言えない 5. 意欲的に取り組まなかった

(Q.7) 修士課程で予定していた学業の成果があがりましたか。

- 1. おおいにあがった 2. まあまああがった 3. どちらともいえない
- 4. あまりあがらなかった 5. まったくあがらなかった

(Q.8) 修士課程での学業・研究を通じて、それぞれの専門領域における広範かつ深い学識や広い視野に基づく研究能力を修得したと思いますか。

- 1. 修得した 2. 概ね修得した 3. どちらともいえない
- 4. あまり修得しなかった 5. 修得しなかった

(Q.9) 修士課程での学業・研究を通じて、上記の能力に基づく高度な分析・判断能

力や論理的な論述能力を修得したと思いますか。

1. 修得した
2. 概ね修得した
3. どちらともいえない
4. あまり修得しなかった
5. 修得しなかった

(Q.10) 修士課程での学業・研究を通じて、高度な専門性を必要とする職業を担うための優れた能力を修得したと思いますか。

1. 修得した
2. 概ね修得した
3. どちらともいえない
4. あまり修得しなかった
5. 修得しなかった

(Q.11) 修士課程はあなたにとって有意義でしたか。

1. 有意義だった
2. 概ね有意義だった
3. どちらともいえない
4. あまり有意義ではなかった
5. 有意義でなかった

(Q.12) 修士課程での学業・研究・経験は進学先または就職先で役立つと思いますか。

1. 役立つと思う
2. どちらかという役立つと思う
3. わからない
4. あまり役立たないと思う
5. 全く役立たないと思う

(Q.13) 修士課程のカリキュラム・教育等は、実力を身につける上で、上手く組まれていましたか。

1. 組まれていた
2. 概ね組まれていた
3. どちらともいえない
4. 必ずしも組まれていなかった
5. 組まれていなかった

(Q.14) 研究環境について、満足度を聞かせてください。

1. 満足
2. 概ね満足
3. どちらともいえない
4. やや不満
5. 不満

(Q.15) 指導教員の指導に満足しましたか。

1. 満足
2. 概ね満足
3. どちらともいえない
4. やや不満
5. 不満

(Q.16) 人間・環境学研究科で良かったと思うことや、悪かったと思うこと等、自由に記入してください。